

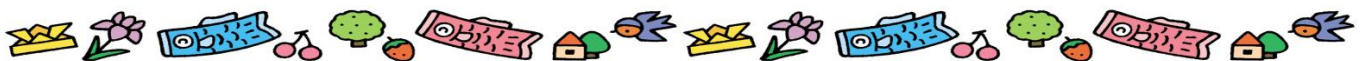


発行：令和6年5月15日（水）担当：新垣麗香

入園、進級して1ヵ月が過ぎました。新入園児は、親から離れて初めての園生活ということで朝の受け入れ時に泣いていました。また、進級児も泣いている友達を見て一緒に泣き出す姿が見られました。

担任だけでは子ども一人ひとりの不安な気持ちを和らげることが難しいので、事務所やフリーの先生、一時保育担当の先生にも保育に入ってもらい過ごしました。

子どもが安心できるように、泣きの強い子は1対1で関わったり部屋で落ち着かない子は、一時保育室やベランダでゆったり過ごしたり、園内を1階から3階まで散歩し気分転換を図り、子ども達が安心出来るように保育をしてきました。みんなの協力を経て、今では担任が部屋から出ると後追いをするようになりましたよ。これからも、チームの職員で協力しながら保育をしていきます。一年間、ご協力よろしくお願いします。



きらりチーム

- ・進級児が6人、新入園児が6人でスタートしました。新入園児が大泣きしてる中、進級児の中には、泣いている友達を見て「どうして泣いているのだろう？」と不思議に思ったようで…自分が持っている遊具やコーナーから遊具を「はい、どうぞ」と渡しながら、一緒に遊びに誘っていました。

時には、頭をなでて“泣かないよ”と慰めている姿が見られました。

進級児なりに、新しい友達がどうしたら泣き止むか考えていたようです。

その姿を見てとても可愛いなと思い成長を感じた瞬間でした。

なごみチーム

- ・食事やおやつ後に「ごちそうさま」の挨拶をしてから手拭きタオルとエプロンを自分でロッカーの所まで持っていきます。自分のお仕度がカゴが分かる子は、カゴから汚れ物入れのビニール袋を取り、タオルとエプロンを片付ける姿が見られます。中には、自分でビニール袋に入れようとするが、うまくいかず悔しくて泣いてしまう子もいます。「自分でやりたい！」という気持ちが芽生えたのだと思いました。出来なくて泣いてしまった子も保育士が、やりたい気持ちを受け止め、「ここを持ったらできるよ」と伝えるとできたことで笑顔になり満足していました。

子どもの「やりたい！」という気持ちを大切に、励まししながら経験させていきたいと思っています。

～室内での寒天遊び～

- ・雨が続き園庭に出られない日に、気分転換で少人数ずつで寒天遊びをしました。初めての感触に初めはスプーンでつついてみたり、指で「ちょん」と触っていましたが、慣れてくると手のひらに置いたり握ってみたりと楽しむ姿が見られました！



お願いします！

- ・いつもパピーナでの連絡ありがとうございます。子ども達の前日の家庭での様子（睡眠時間や機嫌など）や朝のミルク時間や食事の食べ具合を見ながら、園でも生活リズムを調整していきたいので、パピーナの送信をなるべく9時までにはお願いします。もし送信の難しい方は、朝の受け入れ時に担任やクラスにいる職員に口頭で伝えてくれると助かります。

うさぎ組の一年間の目標！

- 個々のペースに合わせながら、生活リズムを整える
- 園庭でも室内でも体を思いっきり動かして遊ぶ



室内遊びの様子



お弁当、
作ったよ！

お集りの様子



3階テラスの 様子



上手に登れる
かな？



園庭の様子

